

タラ場水温観測結果（2026年1月19日 最上丸 観測）

※平年=2016～2025年の1月上・中旬たら場観測結果の平均

漁場	緯度	経度	ロラン 3局	水深 ヒロ	水温(平年差)(°C)		
					200m	250m	300m
鼠ヶ関沖	38° 42. 6'	139° 17. 1'	3064	254	7. 5(+0. 8)	3. 3(+0. 4)	2. 0(+0. 5)
堅苔沢沖	38° 48. 0'	139° 24. 8'	2978	206	6. 3(-0. 8)	2. 8(-0. 5)	2. 0(+0. 6)
加茂沖	38° 54. 7'	139° 28. 0'	2893	290	5. 4(-0. 9)	2. 4(-0. 7)	1. 6(-0. 2)
浜中沖	39° 00. 3'	139° 31. 1'	2818	263	4. 4(-2. 3)	2. 2(-0. 8)	1. 4(-0. 2)
酒田沖	39° 03. 7'	139° 34. 4'	2769	214	6. 5(-0. 7)	1. 8(-1. 3)	1. 2(-0. 4)
吹浦沖	—	—	—	—	—	—	—
平均				—	6. 0	2. 5	1. 6
前年(2025年)との差				—	+0. 1	+0. 2	+0. 1
平年(2016～2025年)との差				—	-1. 2	-0. 7	±0. 0
評価				—	やや低い	平年並み	平年並み

評価の表現：“平年並み”は約2年に1回、“やや”は約4年に1回、“かなり”は約10年に1回、“はなはだ”は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

2026年1月19日の山形県たら場の水温の状況は以下のとおりです。

200m層は「やや低い」、250m層、300m層は「平年並み」でした。

0m層～150m層の比較的表層の水温は「平年並み」から「やや高い」となっています。

なお、吹浦沖は荒天のため観測を断念しました。堅苔沢沖定点では水深299mまでの観測となりました(水深300m水温としています)。

